

第1号議案 令和6年度事業報告

令和6年度は、コロナ禍の後、ようやく復旧した活動を更に前に押し進める年度と位置づけ、以下の通り積極的な活動を展開してまいりました。

1. 前年度から継続していた管理規程の整備改定を実施し、ほぼ当面の目標を達成いたしました。
2. 体制を支える業務システムの内、新予約システムの導入を図るべく、区役所の協力を仰ぎつつシステムの選定を行い、更にカスタマイズなどを検討し、具体的に導入する見通しを立てることができました。
3. 既存事業の見直しを実施し、サーバー貸出事業を無事終了することができました。
4. 自主企画事業に新しい企画を投入することができました。

上記通り、この一年間かなりの力仕事を通常業務に加えてこなして来たことは紛れもない事実で、担当する理事や運営スタッフの努力のみならず、関係する多くの方々の協力をも頂戴することができた結果として、これだけの報告ができることを喜ばしく思います。

なお、人手不足が顕著になりつつある今日、知見に富み技術に長けたシニアボランティア人材の価値は高まるばかりです。ご縁がありましたら、是非ご紹介のほどお願いいたします。

I. 特定非営利活動に関わる事業

1 交流促進事業

(1) 自主企画事業

① 区民講師公開講座

イ) 4月6日から6月15日まで全8回の公開講座を開催しました。健康志向の講座、学びの講座、ワークショップ型の講座と、講座数が少なかったものの内容は多彩なものとなり、多くの方に受講していただきました。

ロ) 令和6年度の区民講師募集を例年通り行い、11月に説明会を実施しました。令和7年4月から6月にかけて全9講座が開講される予定となりました。

② ワード・エクセル塾

例年通り7月から12月まで全6回、お馴染みの恩田講師を招き予定通り開講され、一般・あさおPC楽会あわせて延べ282名の受講者がありました。今年度は関数のやや高度な使い方を学ぶところまで進みました。例年通り盛況のうちに終了しました。

③ Afternoon Jazz in やまゆり

9月15日(日)に開催しました。アマチュア・バンドながら諸方で活躍しているジャズ・バンドMJQを招き、本格的なジャズの演奏で日曜日の午後を過ごそうという新企画です。定員55名に対し入場者数52名とほぼ満員

となり、質の高い演奏を十二分に楽しんでもらえたものと思います。

④ 第10回やまゆり楽芸会

10月20日（日）に開催しました。当館を拠点として活動する市民活動団体を中心に13団体（初参加3団体）が参加し、昨年度の1.7倍以上となる延べ150名の来場者を迎えることができました。会場は終始満席状態で、当館の一年で最も賑やかな一日になりました。また、終演後の交流会にも出演者14名、当館スタッフ6名が顔を合わせ、苦労話・裏話等で盛り上がりを見せました。

⑤ アートフェスタやまゆり

11月16日（土）&17日（日）の二日間開催しました。やまゆり楽芸会が舞台上で演じる出し物中心となる一方で、こちらは当館を拠点に活動する団体を中心に活動成果を作品として展示する企画です。参加団体は10団体となり、展示作品等は約100点を数えました。来館者数は約160名と昨年実績を30名ほど上回り、実演やワークショップも変わらぬ人気を博しました。

⑥ 歌声喫茶

12月7日（土）新しい歌唱指導者（大森先生）を迎えての開催となりました。入場券45枚は完売ながら当日は41名の参加となりました。途中、機器の不具合が生じご迷惑をおかけしましたが、用意した全24曲を歌い切り、参加の皆様の熱心さには脱帽です。

⑦ 新春やまゆり寄席

定員を昨年よりも5名増やして令和7年1月12日（日）に開催しました。初音家左橋師匠の他、浮世亭寿八さん、三原橋ぼん太さんの皆さんによる堂々の新春寄席を楽しんでもらいました。定員の45名満席となり、当会館の看板イベントとしてしっかり定着しています。

(2) 市民交流館やまゆりの運営と貸室事業・印刷機事業

① 市民交流館やまゆりの会議室等の利用実績について

平日の利用については夜間利用も含め、前年度を上回る水準まで回復しました。土日・祝日利用については前年度実績を下回ったものの、安定した利用水準に復してきたものと捉えています。

② 印刷機事業について

新しい印刷機となりましたが、コピー機並みの使い易さが好評で、フルカラー印刷としては安価なことも手伝って個人会員の利用も増加しています。なお、パソコンを使用して印刷をされる方の要望に応え、貸出用パソコン1台を常時印刷機にLAN接続し、利用者の利便性向上を図りました。

③ 会議室ならびに印刷機の利用状況

年度	会議室（回数）			印刷（枚数）			利用者数	利用登録
	平日	（夜間）	土日・祝	製版 （*単色印刷）	カラー印刷	印刷計	（人数）	（団体数）
令和6年	823	303	419	* 241,964	87,013	328,977	15,452	764
令和5年	801	230	456	2,508		305,981	14,087	729
令和4年	763	201	415	2,336		312,954	12,086	707
令和3年	629	104	334	2,025		300,120	8,132	707
令和2年	616	155	145	1,170		153,846	5,316	749
令和元年	1,223	408	458	3,683		539,362	19,348	671
平成30	1,328	442	502	4,126		652,608	20,270	636
29	1,291	397	501	4,613		730,577	20,400	659
28	1,222	359	456	5,357		760,851	22,347	667
27	1,254	379	458	5,639		865,167	21,963	647
26	1,223	372	463	5,967		918,786	23,250	619
25	1,089	236	397	6,908		1,014,658	22,125	596
24	1,016	181	340	5,405		945,540	21,309	576
23	1,022	158	359	5,212		952,152	20,813	542
22	946	149	336	5,074		930,486	20,185	510
21	935	96	316	5,299		964,275	18,897	466
20	874	118	149	5,212		802,303	16,821	421

* 令和6年度から製版不要となり、製版列は単色印刷枚数表示となりました。

④ 組織の機能強化に関連する事項

- イ）9月25日締め切りとして例年通り運営スタッフの募集を実施しました。
応募者総数14名、説明会（10月1日開催）参加者12名、最終的に10名の運営スタッフが誕生しました。2カ月のOJT期間を経て1月から正式配置となりました。
- ロ）運営スタッフミーティングを予定通り年4回開催し、運営実務のアップデートを図りました。特に前半は新印刷機の操作に慣れてもらいました。
- ハ）やまゆりテックは、専門的な技術を提供してくれていた方の退任や体調不良などが重なり、専門要員の不足が顕著になった一年でしたが、残存のメンバーの活躍もあり、舞台、照明、音響などのサポートを利用団体や自主企画事業で展開することができました。また故障などで不要となった備品類の廃棄や更新を図り、合理的なサポートができるよう改善を図りました。
- ニ）スタッフの手当や活動費のゆうちょ銀行振り込みを導入し、経理実務の簡素化に貢献しました。
- ホ）当法人の諸規定の必要な改定作業を専門チームの努力でほぼ終わることができました。最新の諸規定は事務所内で閲覧可能となっています。また必要な内部研修を新年度早々に実施する予定です。

(3) コミュニティー事業

予定通り当法人のサーバーを利用した市民活動団体のホームページの開設と運用を終了いたしました。25 団体が利用していましたが、折衝の結果以下の通りとなりました。(数字には一部令和 5 年度分を含みます)

- ① 団体独自または当法人の紹介でサーバーを乗り換えた団体数：18
- ② ホームページ閉鎖を決めた団体数：6
- ③ 団体抹消：1

2 市民活動推進事業

(1) 受託事業（川崎市委託事業）

① 「目指せ！アクティブ・シニア講座」

令和 7 年 1 月 11 日から毎週土曜日連続 5 回開講いたしました。申込者は久しぶりに 21 名を数えましたが、講座終了時点では 14 名となりました。講座には、区役所地域振興課雨宮課長、株式会社エリアブレイン岩倉社長、当 NPO 法人中山理事長、当館運営スタッフ岡本氏の講演を軸に地域活動の先輩諸氏によるパネルディスカッション、および受講者によるグループディスカッションなどを加えて精力的に進められました。修了者は新しく市民交流団体を作る予定で、今後の活動が期待されます。

② 「市民活動団体発表会」

令和 7 年 2 月 9 日（日）の 13 時から 16 時まで、下記通り 7 団体の参加を得て、展示または持ち時間 25 分/団体で活動の発表が行われました。合唱、英会話、朗読劇など、短時間ながら効果的にそれぞれの活動を発表いただけたと思います。

発表会参加団体名	活動内容
June ポップスコーラス	コーラス
新百合英会話の会	英会話
朗読の会りんどう	朗読劇と展示
あさおおもちゃ病院	おもちゃ修理
無極天生太極会	太極拳
ちりりん座	演劇
まちのひろばプロジェクト	展示

③ 「ビバ！あさおの子どもたち」

9 月 28 日（土）11 時から 15 時まで開催しました。プログラミングやおもちゃ作りなどのワークショップ、またキッズシアターも大変な人気で、入場者数も延べ 350 名ほどになり、昨年比 1.5 倍になりました。入場者数の大幅な増加は、小学校・幼稚園・保育園へのチラシ配布を強化したことが大きく寄与したものと思われます。ただ子供さん本人の他に親御さんな

どの付き添いがあるので、入場者数が膨らんでいること、ご注意ください。

④ 市民活動相談窓口の運営

市民活動相談窓口の運営に関する事項は次のとおりです。

- イ) 市民活動団体検索サイトの登録情報の維持・管理を、麻生市民館、麻生区社会福祉協議会と共同で実施しました。
- ロ) 相談窓口として8名の相談員が担当し、運営スタッフの協力も得て、活動団体、活動の場や人材の紹介を継続的に実施しました。
- ハ) 11月10日に開催された「あさお福祉まつり」に麻生区社会福祉協議会および麻生区ソーシャルデザインセンターと共同で「相談窓口担当者ブース」を開設しました。
- ニ) 活動の場および人材情報の再点検を実施し、情報の更新を行うとともに、ホームページを更新しました。

⑤ 広報活動に関する事項

- イ) やまゆりニュース発行
6月(4,500部)、10月(4,500部)、2月(4,600部)を発行しました。
6月から町内会で要望が多かったため左綴じ(横書き)に変更しました。
- ロ) あさおふれんず発行
8月(800部)、12月(800部)、4月(800部)を発行しました。
- ハ) MYTOWN紙(やまゆりの窓)に記事掲載
受託事業関係の記事を6回掲載しました。他にスタッフ募集や自主企画事業関係の記事を6回掲載しています。

⑥ 「まちのひろば」ホームページの維持管理に関する事項

今年度の活動は以下の通りとなりました。

- イ) 掲載内容更新希望が1件あり、対応しました。
- ロ) 懸案となっていた掲載内容の確認と必要な場合には掲載原稿の修正を行いました。合計で43件。
- ハ) 掲載施設については掲載内容の確認を実施しました。合計58件。

(2) 麻生区地域コミュニティ活動支援事業

- ① 令和6年2月に募集を開始し、7団体が応募。審査を経て下記6団体が支援を受けることになりました。なお助成金は令和6年4月に支給済みです。

支給対象者(団体)	支給実績(円)
かわさきミュージックチャレンジ	93,000円
かたひらホットカフェ	100,000円
アートロジ麻生	100,000円
特定非営利活動法人岡上アグリ・リゾート	52,000円
健康麻雀教室ピース	100,000円
市民紙芝居・あさお	100,000円

- ② 令和 7 年度の応募状況は次の通りとなり、4 月に審査が実施され支給が決定される予定です。支給額は一団体当たり 10 万円が限度となります。

	応募者（団体）		応募者（団体）
1	平和を願う会	5	川崎ミュージックチャレンジ
2	世界遺産シンポジオン	6	かたひらほっとカフェ
3	あさお元気アップ・コミュニティネット	7	川崎安来節同好会
4	市民紙芝居・あさお		

II. その他の事業

1 自動販売機事業

自動販売機事業については「活動計算書」の説明をもって報告にかえさせていただきます。

なお、令和 7 年 2 月に自販機本体が更新されました。

2 会員交流事業

8 月 10 日に簡単ながら納涼祭を開催し会員交流を図りました。また令和 7 年 2 月 11 日に「会員の集い」を開催し、立川志らびーさんによる落語を楽しんでいただきました。立川志らびーさんは、長年当館にて市民のための気楽な落語会を月一回開催し、地域の文化活動に力を注いでいます。

以上